

## はじめに

平成9年4月に週40時間労働制に全面的に移行してから早1年が経過しようとしています。

全国建産連においては、この週40時間労働制の周知徹底について、建設省、(財)建設業振興基金、中央の建設生産システム合理化推進協議会、地方の建設生産システム合理化推進協議会、地方建産連が緊密な連携をとりつつ、積極的に取り組んできたところです。

ところで、平成9年11月、全国32の地方システム協議会において、(財)建設業振興基金の平成9年度調査研究助成費を活用し、週40時間労働制移行に伴う統一アンケート調査を実施し、全国建産連事務局がそのとりまとめを担当しました。

また、今回の調査に当たり、地方システム協議会にはアンケート調査の実施にたいして多大の協力をいただきました。

今般のアンケート調査結果が週40時間労働制への円滑な移行のみならず、今後の建設業界の時短実現に少しでも寄与できることを願うものです。なお、アンケート調査の集計・分析業務は(株)日本コンサルタントグループに委託して実施しました。

平成10年3月

財団法人 建設業振興基金

社団法人 全国建設産業団体連合会